


重点取組分野		具体的取組
健やかな体		①体育・保健の授業や健康会議(学校保健委員会)等の取組、給食指導を通して、児童が体の成長に必要なことを知るようにするとともに、保護者に生活習慣の改善についての情報を発信していく。②集会や委員会活動での機会をきっかけにして、継続的に体力づくりに取り組む。
担当	体育・保健安全部	

健やかな体に関わる本校の状況
<p>・コロナ禍の生活で手洗いの習慣が付き、衛生面を気にかけたり、規則正しい生活を意識しようとしていたりしている児童が多い。</p> <p>・給食を楽しみにしている児童が多いが、食が細い子や野菜など好き嫌いの多い児童も各クラスに数人いる。朝食を欠食する児童は多くないものの、栄養のバランスや摂取量については問題もある。</p> <p>・すりきず、ねんざなど休み時間に起きる怪我で保健室を利用する児童が多い。「これをしたら怪我をする。」など、自分で危険を予測することが低学年は、まだ難しい。</p> <p>・感染症拡大防止の観点から、学校での活動に加え、スポーツクラブ等放課後の活動等、様々な場所で児童の運動機会が制限されたことや、マスクをしての生活で児童の体力は大きく低下している。</p>

今年度の目標
年に2回の健康会議や委員会での体力向上の取組を行い、児童の発達段階に応じた健康づくり・体力回復の活動を進め、「健やかな体」の育成を目指す。

目標を実現するための具体的行動プラン	
上半期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・休み時間、日常生活、学習活動を活用した健康アップ・体力回復に向けた取組の推進を行うこと。</li> <li>・運動機会の確保、規則正しい生活の意識の定着、教員の指導力の向上を図ること。</li> <li>・体育委員会(児童)や健康委員会(児童)が企画・運営し、内容と取組の充実を図り、運動の楽しさを味わわせ、健康・体力の回復を目指すこと。</li> </ul> <p>【具体例】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・集会の時間を使った縄跳び集会</li> <li>・体育委員会による休み時間の体力アップ活動(マラソン、バトンスロー、50m走、立ち幅跳び、リズムダンス等)</li> </ul> 
下半期	<p>年間を通して実践していく</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・行事や取組後の振り返りも充実させ、フィードバックを行うことで、次の取組への意欲付けやを行っていくこと。</li> </ul>